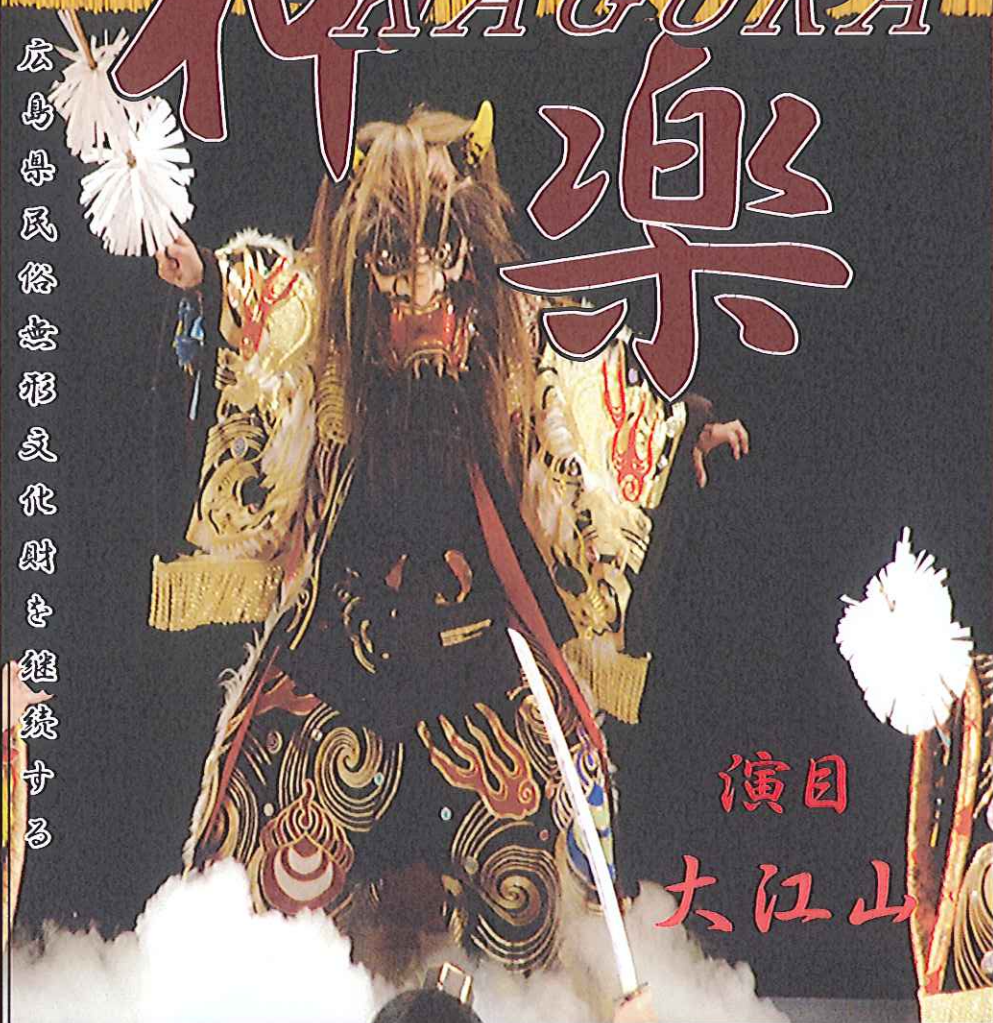


水内神楽団

広島県民俗無形文化財を継承する

神楽



生野の道は遠ければ、
まだ踏みも見ず天の橋立

演目
大江山

水内神楽団は江戸天保年間より、250年余り続く伝統を今日に受け継ぐ歴史の古い神楽団です。昭和38年4月に、当団に伝わる『五龍王』が、広島県民俗無形文化財団に指定されました。

大江山

一条天皇の世に都の世情はいちじるしく乱れ、占いによると丹波国大江山に住む酒呑天童子一味の仕業と判明した。これによって勅命を受けた源頼光は四天王らと、ともに山伏に身を変えて大江山へ向かう。途中、八幡大菩薩より酒呑天童子退治の手立てを授けられる。頼光らは遣姫の案内で岩屋に潜入し、天童を巧みに酒宴に誘う。童子が酔い眠った頃合いを見て斬りかかり、激闘の末に酒呑天童子を退治するという物語である。

とき 平成 24年 4月21日(土)
ところ 4階 瑞雲の間 17時45分受付

18時00食事 19時00開演

料金 大人 ¥ 6,000 (税・サ込み お食事 フリードリンク付)
(中・高生 ¥ 3,000 小学生以下 ¥ 2,500 3才以下 無料)

※前売りチケット制となっております
※ご予約は 4月15日までにお願い致します
※記念写真をお撮りすることが出来ますので カメラをご持参下さい。

お問い合わせ フリーコール 0800-200-2156
シティプラザすぎや 呉市中央3丁目8-18 (0823) 22-2156